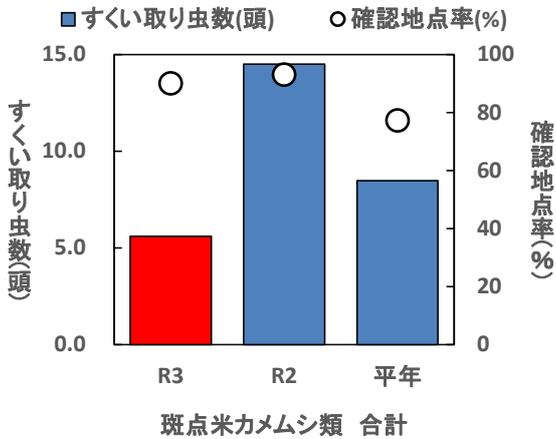


早生防除特報

令和3年7月9日
黒東地域農業技術者協議会

～斑点米カメムシ類の発生に注意！～



6月22日にみな穂農協管内の雑草地ですくい取り調査を実施したところ、アカヒゲホソミドリカスミカメ等の斑点米カメムシ類が**広範囲に確認**されており、油断できません。

「てんたかく」等の早生品種の防除の徹底に努めましょう。

◎てんたかく(早生)の基本防除

※防除効果を高めるため、散布の間隔は1週間を目安としましょう。

防除月日		農薬名	10a当たり散布量
走り穂 (1回目)	7月16日～ 18日頃	ブラシントレバリダ粉剤DL (カメムシ類、ウンカ類、紋枯病)	4kg
穂揃期 (2回目)	7月23日～ 25日頃	ラブサイドキラップ粉剤DL (いもち病、カメムシ類、ウンカ類)	4kg
傾穂期 (2回目防除 から7日後)	7月30日～ 8月1日頃	スタークル粉剤DL (カメムシ類、ウンカ類)	3kg

◆散布時の留意点

- ・周辺の雑草地や畦畔などにも、薬剤がかかるように散布してください。
- ・農薬の使用基準を守るとともに、周辺作物への農薬飛散防止に努めましょう。



アカヒゲホソミドリ
カスミカメ



アカスジ
カスミカメ



トゲシラホシ
カメムシ

これらの斑点米
カメムシが多発
しています